

連絡先 自動車局審査・リコール課リコール監理室
 TEL : 03-5253-8111 (内線) 42354
 アドレス : <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日 : 平成 26 年 4 月 18 日

リコール届出番号	外 - 2022	リコール開始日 : 平成 26 年 4 月 18 日
届出者の氏名又は名称	プジョー・シトロエン・ジャポン株式会社 代表取締役 上野 国久 (製作国 : フランス共和国) (製作者名 : オート Mobil・プジョー) (問い合わせ先 : 0120-840-240 プジョーコール) (製作者名 : オート Mobil・シトロエン) (問い合わせ先 : 0120-55-4106 シトロエンコール)	
不具合部位 (部品名)	①制動装置(ブレーキマスターバック) ②電気装置(運転者席シート内部の電気配線)	
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	①ブレーキマスターバックにおいて、内部部品のダイヤフラムの強度が不足しているものがある。そのため、そのまま使用を続けるとダイヤフラムが変形し、ブレーキペダルを放した際にブレーキペダルが規定の位置まで戻らなくなり、ブレーキの引き摺りやブレーキランプが点灯したままの状態となるおそれがある。 ②運転者席のシートにおいて、電気配線の取り回しが不適切なため、電気配線とシートフレームが接触しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、電気配線が損傷し、電動シートやシートヒーターが作動しなくなり、最悪の場合、配線が焼損したり、サイドエアバッグが誤展開するおそれがある。	
改善措置の内容	①全車両、ブレーキマスターバックを良品と交換する。 ②全車両、電気配線に保護材を追加して、取り回しを修正する。また、電気配線が損傷している場合には、損傷の度合いに応じて修理又は新品に交換する。	
不具合件数	①4件 ②0件	事故の有無 なし
発見の動機	①市場からの報告による。 ②本国メーカーからの情報による。	
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ● 使用者 : 電話・ダイレクトメールにて通知する。 ● 自動車分解整備事業者 : 日整連発行の機関誌へ掲載する。 ● 対策実施済車両 : 対策済車両には、運転者席側ドア開口部のドアロックストライカー付近に外-2022のステッカーを貼付する。 	

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 (シリアル番号) の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
プジョー	ABA-T875F02	「5008」	VF30E5FVACS259612～VF30E5FVADS196922 平成25年1月15日～平成25年12月18日	574台	①435台 ②149台

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
プジョー	ABA-W25F02	「508」	VF38D5FVACL068479～VF38D5FVACL088548 平成24年11月5日～平成25年2月6日	13台	①13台
	ABA-W2W5F02		VF38E5FVACL068646～VF38E5FVACL090428 平成24年11月5日～平成25年2月6日	76台	①76台
	ABA-T85F02	「3008」	VF30U5FVADS035194～VF30U5FVADS187964 平成25年4月1日～平成25年12月18日	6台	②6台
シロエン	ABA-B85F02	「DS5」	VF7KF5FVACS519460～VF7KF5FVADS503597 平成24年10月24日～平成25年4月17日	177台	①177台
合計	計5型式	計4車種	輸入期間の全体の範囲 平成24年10月24日～平成25年12月18日	846台	①701台 ②155台

【注意事項】本件①は、平成25年10月25日付け「届出番号外 - 1971」で届出を行った際の対象車両に漏れがある事が判明したため、対象車両を追加するものである。

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。